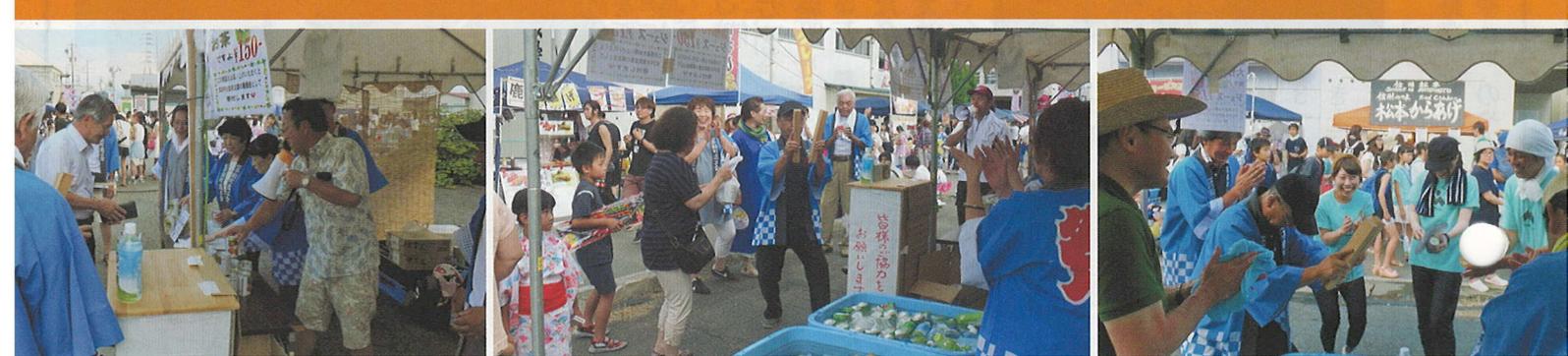


# みのわ



# 2016年みのわ祭

## 大分・熊本復興支援マーケット

4月熊本、大分に甚大な被害を及ぼした熊本地震。依然多くの住民が避難生活を余儀なくされている状況をうけ、みのわ祭り実行委員会から本会に募金と復興支援事業の依頼がありました。

こんな時こそ、商工会の出番だ！というところで、今回のみのわ祭りの会場で商工会役員が熊本と大分の物産を販売し、その売り上げの利益を義援金として送る事業を実施しました。

被災地の物産品として仕入れた、熊本の水・お茶、柑橘の王様「特産デコポン」や熊本特産「あまなつ」の缶詰、大分の野菜ジュース・温州みかんジュースの商品は、趣旨に賛同いただいた多くの皆様のお陰で祭り終了を待たずに完売と成りました。

本会理事と女性部有志が売り場を盛り上げて販売し、その様子たるや西の市さながらでした。

実は、販売に到るまでにこんな裏話も。JA全農熊本の理事長から、「長野県の箕輪町で復興支援マーケットをやっ



て頂けるとい話を耳にした」ということで、祭りの前にわざわざ御礼の電話をいただいたのです。お祭りはこれからですし、多額の寄付が出来ないかも知れませんが、とお話すると、「被災地の人間からすると、金額よりその気持ちがとても嬉しいのです。本当に有り難うございます」と話された。これを聞いて、われわれ本会役員も「頑張っ完売して、最大限の義援金を送ろう！」と一致団結したのです。

なお、利益分の40、336円と募金箱に入れて頂いた20、171円は、箕輪町役場白鳥町長を通じて、被災地に送られました。

### 箕輪発祥

## 商工会やぐら御輿

商工会では、ねぶた祭りで馴染みの扇型山車で長年みこし行進に参加してきましたが、老朽化により昨年のまつりで終了。これに代わるものとして、箕輪手筒会と商工会とのコラボ企画で、「商工会やぐら御輿」が誕生したというわけです。

通常の担ぐ御輿と違い、写真のように脚がついていて「やぐら」の形になっています。実はこの「やぐら」には秘密があり、3つの大筒の吹き上げ花火が積まれています。

製作過程に少し触れます。このやぐら御輿



建設業部会の皆様が中心になって、理事の北沢建築さんの作業場をお借りして製作されました。その様子は建設業部会の記事をご覧ください。限られた予算の制約の中、とは言え今後残るものということで、製作に関わった皆様にはご負担とご無理をお掛けしましたが、流石に見事な仕上がりとなりました。

花火は箕輪手筒会の皆様が制作。

7月15日に上古田の西小グラウンドで黒田会長はじめ三役の立ち会いの下、

試し打ちを行い、「火柱の高さ」「色」などを調整し、準備万端で本番に臨みました。

こうして完成した御輿は、まつり当日、復興支援マーケットの横でお披露目がされた後、本会理事が担いで花火会場の天竜公園まで運ばれました。



より点火され、導火線を伝わる光りの矢は、御輿に積んだ大筒花火を見事に天高く吹き上げさせ、見物客を大いに魅了しました。

やぐら型の御輿に花火を乗せて担いだ先で打ち上げるのは、全国でも類を見ない御輿とのこと。箕輪町発祥のこの御輿が花火の火の粉のように全国に広がっていくことを願ってやみません。



## わんぱく子供広場

もう一つ、子どもに大人気の子供広場も例年どおり青年部が主体で運営されました。詳しくは青年部のページをご覧ください。

## 最後に

本年度は「復興支援マーケット」と「商工会やぐら御輿」と新たな事業を行いました。このことにより、「みのわ祭」への「商工会」の関わり方も変わって来ました。また、会場も青年部と同じエリアでの開催が実現し、久しぶりに商工会が一体となって参加した祭になったのではないのでしょうか。来年がとも楽しみます。

消費税転嫁対策窓口相談等事業

# 「商品を、1,000円高く魅せる ラッピングセミナー」開催

9月7日に箕輪町商工会主催、商工会女性部・みのわメープル会共催で、「商品を1,000円高く魅せるラッピングセミナー」を開催しました。



ラッピングコーディネーター「包遊」代表の五味榮里先生を講師にお迎えし、一番ポピュラーな「斜め包み」の紙どりのポイントや、とし合わせのしかたから実践で学びました。

「斜め包み」は日本独特の祝儀・不祝儀などの精神性も表すことができるということ、中身の方向がわかる置き方で斜め包みをし、祝儀・不祝儀のルールにあった包装のしかたをマスターしました。その他にも、色とりどりのラッピングペーパーやリボンを使い、おしゃれな包み方、平たいものの包み方、プロフェッショナルな蝶リボンの結び方、袋のラッ



ピングのしかたなどを学び、3時間のセミナーが終了しました。「ラッピングは最高のおもてなし術」。受講された25名は、「ラッピングによる心の接客」を身に付けられ、自身でラッピングした作品と共に持ち帰りました。



## 商業部会

平成28年

# プレミアム商品券販売

部会長 唐澤 修一

7月3日(日)箕輪町商工会にてプレミアム商品券の発売が行われました。今年も例年同等の発行総額3,300万円、取扱店は125店にのほりましました。

昨年の発行総額2億円の販売の経験を元に、誘導、行列対応、苦情・不満発生の予防などの様々な策を講じた結果、大きなトラブルもなく完売をすることが出来ました。



昨年初めてプレミアム商品券を購入した方も多く、そのことから発売前より長蛇の列が出来ました。

待ち時間を利用し、アンケートにお答え頂き、お茶やジュースを配るサービスが、暑い最中の熱中症予防にもなり、利用者の方にとっても喜ばれました。

また、今回集計したアンケートは商工会が町の経済活性化についての提案材料として活用できる貴重なデータとなりました。



ただ、長蛇の列や、駐車場の問題は完全に解消されていないのも事実であり、来年度の販売に向けて販売場所や駐車場誘導については検討の余地があります。

プレミアム商品券に大切なのは「独自性と継続性」であり、プレミアム商品券が「節約」で終わらないよう、普段買わないところを使われるのが景気浮揚につながるかと考え、それにつながる施策が今後の課題となっています。



# 『モノづくり&分解組み立て講座』

理事 山岡 貴

子供未来創造事業として、8月10日に『モノづくり&分解組み立て講座』が木下のさくら松陰塾さんの「さくら縁会」とタイアップして行われました。20名の小・中学生の前で、笑栄システムの向山社長と工業部会理事全員が講師になり、1段階ボールで作るVRゴーグル×パソコンを分解・組み立ての2部構成で行い、次のような感想をいただきました。

「車の部品やロケット部品はアメリカが作っていると思うたのに、日本のしかも箕輪町で作られていることがすごいと思った。」

「算輪の産業が世界の役に立っているなんて知らなかった。」

「普段使っているパソコンの中はこんなふうになっているんだと感動した。」

「父が基盤の仕事をしているけれど、どんなものか知らなかった。」

「今日分解して実際に見て、細かくてびっくりした。集中力のある仕事だと思った。」

「なぜ日本の製品が信頼されているのかよくわかった。日本の技術の高さを知った。上伊那を誇りに思いました。」

「僕も大人になったら今日来た人たちみたいに信頼される仕事がしたい。今は一生懸命に勉強をがんばります。」



## 「防犯防災総合展」IN KANSAI 2016 に行ってきました。

有限会社 笑栄システム 向山 敏晴

商工会工業部会では初めてインテックス大阪に出展しました。参加企業は、サンケイ商事、ベネフィット、笑栄システム、NOTES、箕輪セカンドエネルギーのメンバー、商工会の4社1団体で3コマを使用し、6月9日から10日の2日間出展しました。大阪は初めての展示で色々が判らず大変苦労しました。来場者

数は、2日間で17,866人でした。

それぞれ出展者は防犯防災に係る商品の陳列やディスプレイに工夫をこらし、展示会に望みました。

今回の展示会は、ターゲットを絞った展示商談会でもあり、来場者の方々は、商材を探している方が多く、熱心に話を聴いてくれた印象が共通の感想でした。

9日の夜、大阪商業大学の糸野先生を始め大学のメンバーや、東大阪商工会の方々と交流会を行い、「大変盛り上がり」「元気なものづくりの町」というイメージが伝わりました。

それぞれ出展者の皆さんも今回の展示会で得るものが沢山あったかと思えます。

今後は何らかの形で大阪地域との交流は続けて行きたいです。

万が一の犯罪・災害対策から日常生活での備えまで  
**防犯防災総合展**  
in KANSAI 2016 CRIME AND DISASTER PREVENTION EXHIBITION  
6月9日(日)-10日(日) インテックス大阪



みのわ祭り

「やぐら御輿」製作

副部長 北澤 宗則

昨年までの山車が老朽化で取り壊されてしまいましたが、何か商工会でも出し物をと模索していたようで、箕輪町商工会とみのわ手筒会のコラボレーションで、花火筒を載せるやぐら御輿を製作することになりました。

商工会有志と我々建設業部会で製作を担当させていただくことになり、祭りの2週間前から製作が始まりました。

木曾松の軸組に銅板巻きの装飾など建設業部会の匠の技で担当させていただきました。

祭り当日の搬入の際、出陣式ならぬ魂を込める意味で小河部会長を中心に祈禱、御神酒を交わし祭りの成功を祈願しました。

花火の火の粉による「焦げ」と共に、商工会とみのわ祭りの新しい歴史が始まればと部員一同喜び、祭りに参加しました。



青年部

絆感謝運動

副部長 山崎 雅士

平成28年6月10日(商工会の日)の日に合わせ、商工会青年部全国統一事業「絆感謝運動」を実施。青年部と地域との絆をテーマに、町内4箇所(商工会、松島駅、木下駅、沢駅周辺)のゴミ拾いを行いました。部員3〜4名を割り振り各会場へ、普段歩いている時には気づかないですが、「ゴミ拾い」と意識して歩くと植木の中や縁石の横にゴミがありました。各会場から商工会へ戻ると4会場でかなりのゴミの量でした。

主張発表大会に参加して

常任委員 荒川 桂吏

平成28年度県青連通常総会・リーダー研修会において、主張発表大会に初めて出場しました。通常総会では、平成27年度事業報告及び平成28年度事業計画案について協議が行われました。リーダー研修会ではコミュニケーションの活性化、マーケティングの知識について学習しました。

主張発表大会では、他の発表者と

活動をしている中で知り合いに会い「ご苦労様、ありがとね」と声をかけて頂きました。青年部の活動が地域の方々にも知ってもらえて喜ばれることは、嬉しいことです。これからも地域と関わりながら青年部活動を続けていきたいと思っていました。



昼食を共にする中でお互い健闘を誓い合い、誰もが緊張と不安の中発表に臨みました。青年部員の協力のもと、多くの練習を積んだ結果、特に大きなミスをすることなく終えることができました。残念ながら最優秀賞を取ることはできませんでしたが、今回、主張発表大会に出場したことで、青年部員とコミュニケーションを深めただけでなく、スピーチ力等のスキルを身につけることもできました。今後はこの貴重な経験を活かし、これからの仕事や青年部活動に役立させていきたいと考えております。

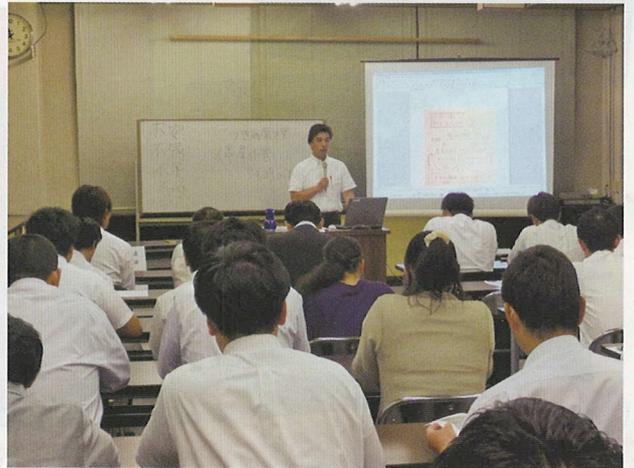


経営塾

副部長 小森 貴幸

青年部では良き経営者になる為に多くの事を学ぼうと「経営塾」と銘打ち、講習会を行っています。

第1回は、7月6日に商工会連合会南信支所南信広域経営支援センター長の井口さんをお招きし、経営計画書作成の必要性について講演していただきました。経営計画書を作る事によって「ブレない軸を持って、経営を安定成長させる事が出来る」という話を聞きました。以前に小規模事業者持続化補助金の時に聞いた事はありましたが、改めて大切だと解りました。



第2回目は若手後継者等育成事業助成金を利用し、8月24日に(株)ノウハウバンク代表取締役の三科公孝先生をお招きし、「自社の勝てる戦略設計図の作り方」について講演していただきました。

めまぐるしく変わっていく時代の流れにどのように対応していけばよいか、モデル事例と一緒に解りやすく自社に持ち帰ってすぐ取り組む方法などを学ぶことが出来ました。また、日頃よりアンテナを張り、多くの情報取り込み興味を持って学んでいくことの大切さを改めて感じました。

今後の経営塾では前回までのことを踏まえて、さらに多くのことを学んでこれからの自社の商売の発展に繋がっていきます。

2016  
みのわ祭り

みのわ祭りわんぱく子供広場

常任委員 矢島 寛之

グループリーダーの矢島です。今年のみのお祭りでは、「わんぱく子供広場」と題して子供向けのゲーム広場を運営しました。目的を「子供達に、暑さに負けず外で遊ぶ楽しさを知ってもらうための広場を作り、部員一丸となって地域を盛り上げる。」としてグループメンバーで意見を出し合い、会議を重ねました。

会議の中で出た案として、一昨年青年部で作製した噴水を改良して設置し、ゲームの景品に水鉄砲を多く用意し、その水鉄砲で遊べるスペース「ウォーターシューティングゾーン」を設けよう、という事に決まりました。

祭りが始まり、最初のうちは水鉄砲で遊ぶ子供はまばらでした。水鉄砲を手に行っている子供達は沢山いたのですが、恥ずかしいのか遠慮しているのか、なかなか遊ぼうとしません。そこで私は自ら水鉄砲を持ち、「一緒に遊ぼう」と声を掛けると、子供達ははしゃ

ぎ始め、沢山の子供達が集まるようになりました。

今回のみのわ祭りを通して、地域を盛り上げるには、ただ場を提供するだけではなく、自らが参加し、一緒になって盛り上げていく事が重要であると改めて感じました。これからの箕輪町をさらに活性化させる事も青年部の使命であると私は思います。





健康教室「笑いヨガ」

副部長 赤羽 浩子

7月21日、松島コミュニティセンターにおいて、健康教室「笑いヨガ」を開催しました。当日は2名の女性部体験者を含め、総勢19名で体験しました。

講師の向山恭子さんご自身が、落ち込んでいた数年前に「笑いヨガ」と出会い、気持ちの前向きになったという「笑いヨガ」とは：インドの医師が開発した「笑い」と「ヨガ」の呼吸法を組み合わせたエクササイズであり、笑いたいと思う人なら誰にでもできるものだそうです。

早速、向山先生の指導により笑うことを始めたのですが、恥ずかしさが邪魔をして、最初はうまく笑えず顔は妙にひきつるばかりでした。それでもだんだん大きな声で笑うことにも慣れ、腹筋にも効いてくることを感じました。このヨガの良いところは、たとえ作り笑いでも本当に笑っている時と同じ効果が得られること！

私は、子供達が家を離れ、母と主人との3人暮らし、日々仕事に家事にと、なかなか大声で笑う機会も少ないのですが、鏡の前で笑顔を作ってみようと思いました。微笑が大きな笑いに変わり、明るく健康に生活していけたら、もっと若返られると信じて（笑）



★食べられるアート★

フラワーゼリー講習会

副部長 石堂 ますみ

9月14日、商工会館2階において、フラワーゼリー講習会を昼と夜の2回に分け、30名の受講者で開催しました。

講師は、「ふれあいの里職員」で「ジャパン・ライセンス・アカデミー認定講師」の資格を持つ大澤典代さんをお願いしました。長野県ではこの資格を持つ人がまだ少なく、これから話題になりそうな人気先取りの講習会です。

フラワーゼリーは、ゼリーの中にゼリーでお花を作る！まるで水中花のような美しいアート菓子でした。バラ・ひまわり・カーネーション等...

今回はバラの花に挑戦です！最初は講師の大澤さんが説明しながらバラの花作りを実演しました。参加者は真剣に見ながら質問をし、手順を確認して自分のお花作りに取り掛かりました。



アルミ板で作った花びらをアルミテープで注射器に接着した道具を使い、ミルクプリン液に食紅で色付けした液を透明なゼリーに注入します。花びら1枚1枚の位置を考え、ゆっくり注入してお花を作ります。これがなかなか難しい... 途中何度もゼリーケースを裏から覗いて真剣に確認します。



参加者は、大澤さんやアシスタントの丸田さんにアドバイスをいただきながら、一輪目、二輪目、三輪目と腕を上達させ、色とりどりのフラワーゼリーを個性豊かに咲かせました。

皆でお互いの作品を楽しく鑑賞し、満足感いっぱいの中に講習会を終了しました。

家に帰って、美しくおいしいフラワーゼリーの話に花を咲かせたことでしょう。



福沢 加代 副部長

浦野 美保子 副部長

石堂 ますみ 副部長

小松 美佳子 部長

赤羽 浩子 副部長

「執行部メンバー  
よろしくお願ひします。」

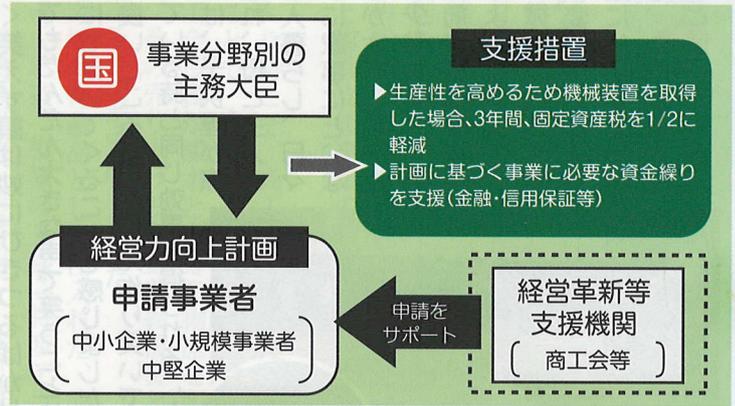


## 中小企業等経営強化法による支援

(平成28年7月施行)

- 法の狙い** 「経営力向上計画」で稼ぐ力を強化
- 対象事業者** 中小企業・小規模事業者
- 制度概要**
  - ・応募者は、指針に沿い「経営力向上計画」(申請書は2枚)を策定、担当省庁の認定を得る。
  - ・計画が認定された事業者は、税制や金融支援等の措置、補助金等の優先採択を享受。
  - ・経営力向上計画の作成/実施は、商工会など認定支援機関が支援する。

主管省庁・詳細：中小企業庁  
<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/>



## 《新入会員紹介》

平成 28.2 ~ 平成 28.9

<b>商</b> まるやまえーびーかんり <b>丸山 AP 管理</b> 不動産貸与 地区 / 東箕輪	<b>工</b> ばーつうらの <b>Parts Urano</b> 省力化機器、治工具部品製造 地区 / 木下	<b>工</b> たいめいせいき かぶしがいいしゃ <b>大明精機(株)</b> パーツフィッター製造、金属焼付塗装 地区 / 沢
<b>商</b> かぶしがいいしゃ きらめき <b>(株)煌めき</b> 障がい者福祉サービス 地区 / 松島	<b>商</b> しゅしゅ <b>シュシュ</b> 婦人服小売 地区 / 松島	<b>商</b> やまだでんきてつくらんどのわてん <b>ヤマダ電機テックランド箕輪店</b> 家電販売 地区 / 松島
<b>商</b> こぼやし <b>5884</b> 喫茶喫食 地区 / 松島	<b>商</b> きえなじーひーりんぐさろんくくる <b>氣工ナジーヒーリングサロンくくる</b> アロママッサージ、健康促進講師 地区 / 木下	<b>商</b> ばんさぼう かまや <b>パン茶房 窯屋</b> パン・菓子製造、小売 地区 / 三日町
<b>商</b> かぶしがいいしゃ ふいーどあんじゅりか <b>(株)フィールドアンジェリカ</b> 「レストラン フェリーチェ」経営 地区 / 三日町	<b>工</b> たくち <b>TAGUCHI</b> 回転機器メンテナンス 地区 / 三日町	<b>商</b> ざ・みーとかぶしがいいしゃ <b>ザ・ミート(株)</b> 「赤から長野箕輪店」経営 地区 / 松島
<b>商</b> かぶしがいいしゃ くれぼ <b>(株)クレボ</b> 機械 設計製造 地区 / 三日町	<b>商</b> あとりえ・きのびお <b>アトリエ・キノピオ</b> 木製フレーム自転車製造、サービス 地区 / 福与	

## 職員異動

定期異動で、各々県連復帰後、新任地へ出向

### 》》 転出 3月31日付



**田島 豊** (たじま ゆたか)  
 主任経営支援員 (富士見町商工会へ)

転出のご挨拶が十分出来ず、恐縮しておりました。改めて箕輪町での11年間、皆様には大変お世話になり、本当に有難うございました。新任地でも、10年も居る様だと言われる位、変わらないペースで務めております。末筆ながら、皆様のご発展とご活躍をお祈り申し上げます。

### 》》 転入 4月1日付



**根橋 尚志** (ねばし たかし)  
 主任経営支援員 (辰野町商工会から)

幸いにして、着任後接した皆様に非常に暖かく迎えて頂き感謝しております。会員の皆様のお役に立てるよう精一杯努力する所存ですので、ご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。

平成28年度下期

## 今後の事業予定

・次号発行までの現時点での予定です。・詳細は追ってご案内します。  
 注) 数字は開催日、(\*)は日時他詳細未定、【商】【工】【建】【青】【女】は各部会・部の事業を表す。

予定時期	事業内容	予定時期	事業内容
H28.10月	5日.【女】部員研修(愛知県)	12月	6日.【工】3町村交流会
	13-15日.【工】諏訪圏工業メッセ出展		22日.【女】フラワーアレンジメント講習会
	15日.【建】建築総合展NAGOYA視察	H29. 1月	(*)年末調整・源泉税納付個別指導会
	16-17日.【商】視察研修(浜松市)		(*)新春講演会・新年を語る会
	21日.いな創業塾開講		(*)第5回理事会(H29事業計画他)
	26-29日.【工】メッセナゴヤ出展(名古屋市)	2月	2-3日.震災対策技術展出展
	29日.【建】自由研削といし特別教育		(*)会員親睦スポーツ大会
	30日.自然エネルギーフェスタ出店(箕輪町)		(*)決算・確定申告個別指導会
	(*)共済推進	(*)【工】視察研修	
11月	10日.【女】交流会(ポウリング)	3月	15-17日.CareTEX2017出展
	13-14日.【建】視察研修(東京・横浜)		(*)決算・確定・消費税申告個別指導会
	22日.ブログ・フェイスブック・ツイッター導入講座		(*)【工】町との懇談会
	(*)第4回理事会(年末年始事業企画他)		会報42号発行